

# 物価高騰が家計直撃

世帯年収別の物価高騰の影響

| 年収階級 (万円)         | 平均   | ~200 | ~300 | ~400 | ~500 | ~600 | ~700 | ~800 | ~1000 | ~1500 | 1500~ |
|-------------------|------|------|------|------|------|------|------|------|-------|-------|-------|
| 平均年収 (万円)         | 622  | 150  | 256  | 348  | 446  | 546  | 646  | 744  | 886   | 1175  | 1965  |
| 年間消費支出 (万円)       | 335  | 181  | 225  | 267  | 298  | 317  | 341  | 366  | 422   | 488   | 618   |
| 物価上昇影響 (%)        | 3.3  | 3.7  | 4.1  | 4.1  | 3.3  | 2.8  | 2.5  | 2.2  | 2.5   | 3.7   | 6.0   |
| 食料品 (%)           | 3.6  | 2.6  | 3.0  | 3.4  | 3.5  | 3.4  | 3.6  | 3.6  | 3.9   | 4.3   | 5.2   |
| 光熱費 (%)           | 4.1  | 3.4  | 3.8  | 4.0  | 4.2  | 4.1  | 4.2  | 4.0  | 4.4   | 4.5   | 5.0   |
| ガソリン・他 (%)        | 2.2  | 1.1  | 1.3  | 1.6  | 1.9  | 2.3  | 2.4  | 2.5  | 2.9   | 3.3   | 4.2   |
| 携帯電話料金 (%)        | -6.6 | -3.4 | -4.1 | -4.9 | -6.3 | -6.9 | -7.6 | -8.0 | -8.6  | -8.5  | -8.3  |
| 携帯電話金を除く (A) (万円) | 9.9  | 7.1  | 8.1  | 9.0  | 9.6  | 9.7  | 10.2 | 10.1 | 11.2  | 12.1  | 14.4  |
| Aの消費支出比 (%)       | 3.0  | 3.9  | 3.6  | 3.4  | 3.2  | 3.1  | 3.0  | 2.8  | 2.6   | 2.5   | 2.3   |
| Aの年収比 (%)         | 1.6  | 4.7  | 3.2  | 2.6  | 2.1  | 1.8  | 1.6  | 1.4  | 1.3   | 1.0   | 0.7   |
| 消費税5%増税年収比 (%)    | 2.1  | 4.7  | 3.4  | 3.0  | 2.6  | 2.2  | 2.0  | 1.9  | 1.8   | 1.6   | 1.2   |

総務省「家計調査」(21年分、2人以上世帯、品目分類、世帯年収別データ)に各品目の物価上昇率を乗じて計算

## 低所得世帯では消費税5%増税並み

物価の高騰が、家計を直撃しています。家計の負担は1年前と比べて平均で3.7%も上昇。とりわけ、光熱費や食料品といった生活必需品の値上げが大きい。低所得世帯では4%も上昇しており、年収比で見ると消費税率を5%引き上げたのと同程度の負担増になっています。消費税の減税や、物価高騰から暮らしを守る対策が必要になっています。

4月22日に発表された3月の消費者物価指数は、生鮮食料品を除いて前年同月比0.8%、生鮮食品を含めると2.2%の上昇でした。しかし、これは消費者の実感に合っていないと見られます。

### 足元3%上昇

1つは、消費者物価指数では、持ち家について「自分で自分に家賃を払う」と想定して計算した「借家賃」が含まれていないことです。これは実際の支出にはありませんが、これを分母に算入することで物価上昇率が低下しています。借家賃を除いた物価上昇率は1.5%です。

2つ目は、昨年4月から引き下げられたスマホ料金の影響です。3月時点では、この

4月22日に発表された3月の消費者物価指数は、生鮮食料品を除いて前年同月比0.8%、生鮮食品を含めると2.2%の上昇でした。しかし、これは消費者の実感に合っていないと見られます。



商店街で買い物をする人々＝東京都豊島区

3月、4月の物価上昇率が鈍り続けていると見られます。

### 逆進的な影響

用大などでは、光熱費や食料品などの生活必需品で物価上昇率が高いため、低所得者層で高い負担増になっていると見られます。

トマトケチャップ、ウィスキー、ティッシュペーパー、紙おむつ、等々。首都圏圏外でも4月からの大幅な引き上げがあった。

## 消費税減税が必要

物価高騰から暮らしを守るために、消費税減税をはじめ、困窮世帯への給付金、最低賃金の引き上げなどの対策が求められています。

低所得者層で負担増の割合が高くなる逆進的な影響が懸念されています。低所得者層で負担増の割合が高くなる逆進的な影響が懸念されています。

低所得者層で負担増の割合が高くなる逆進的な影響が懸念されています。低所得者層で負担増の割合が高くなる逆進的な影響が懸念されています。

低所得者層で負担増の割合が高くなる逆進的な影響が懸念されています。低所得者層で負担増の割合が高くなる逆進的な影響が懸念されています。

低所得者層で負担増の割合が高くなる逆進的な影響が懸念されています。低所得者層で負担増の割合が高くなる逆進的な影響が懸念されています。